

「性同一性障害」↓「性別不合」学会改名へ

心と体の性が一致しないトランスジェンダーの研究を推進する「GID(性同一性障害)学会」が名称を改名することが14日分かった。トランスジェンダーは障害ではないとして、既に

国際的な診断名では使われていない。沖縄県で開催される学会総会で17日、正式に発表する。新たな名称は「日本GID(性別不合)学会」とする見込み。2022年に発効

した世界保健機関(WHO)の「国際疾病分類」では、精神疾患の分野だった性同一性障害を「性別不合」と改め、性の健康に関する分野に加えられていた。同学会理事長の中塚幹也

・岡山大大学院教授は「性同一性障害という診断名により、社会的に知ってもらえたことには大きな意味があった」と話す。一方で診療拠点が少ないことなど医療的な課題が多いと指摘。「世界と同じように性別不合も理解が広まってほしい」としている。